

## 問題と回答例

**Q.** Some people think English should be taught starting from the first grade in elementary school. What do you think about this? Give at least one reason to support your opinion.

## A2上位 回答例



I don't think so, because we are Japanese. First grade in elementary school time we are not good for Japanese, so we should study Japanese first. After we studying Japanese then, we can learn English. Japanese... so Japanese is more important for us.

## A2上位の特徴

**複数のセンテンスを繋げて日常的な活動などについて話すことができます。**

## B1 回答例



I think students should be taught English from first grade. I have 2 reason. First we can skill up English speaking skills like in pronunciation. Second that experience of learning from young age is useful in the future so I think students should be taught English from first grade.

## B1の特徴

**社会的な問題に対してある程度明確に意見を言ったり、長めの発話ができます。**

※回答例には、意図的に誤りを含めていることがあります。

## A2上位 → B1を目指すための指導案

## 目標

身近なトピックのみならず、社会的な問題などについても自分の意見を長めに発話する



目安時間

15分

## 準備物

袋／トピックカード(身近な問題)／タイマー／録音をするもの(可能であれば)

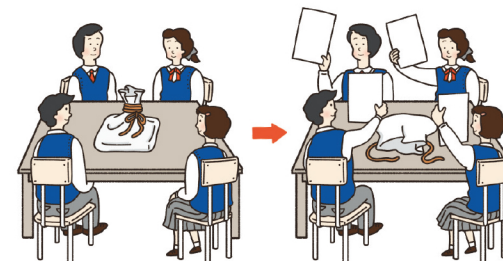
トピック例: Schools shouldn't allow students to use their cell phones while at school.

## ステップ

1

(グループ)

- 生徒を4人のグループに分ける。
- トピックカードを入れた袋を各グループに渡す。
- 生徒に一齐に袋からトピックカードを引かせる。



## ステップ

2

(グループ)

- スピーチの準備を1分間で行わせる。

## ステップ

3

(グループ)

- 発表時間は1分程度にし、第一話者を決めてスピーチを始める。
- 同じグループの生徒は、発表者の意見と理由(具体例)をメモに取りながら聞く。
- 録音が可能な場合は、スピーチの録音を毎回行う。



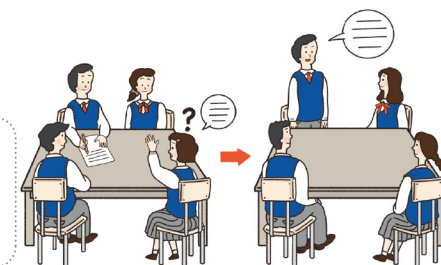
考える時間の延長はなるべく行わず、各生徒が既に思っていることを話す。

## ステップ

4

(グループ)

- 聞いていた生徒は、発表者に対して「理解が難しかった部分」や「より具体的な説明が必要な部分」に関する質問をし、次の発表内容や方法に活かす。
- 録音が可能な場合は、ステップ3で録音した音声を生徒がそれぞれ書き落とし、自己修正する。



ステップ4で質問をさせる目的は、質問を貰うことで発表者がどのように話せば良いかを気づくことであるため、各発表者は全ての質問にその場で必ず答える必要はない。

## ステップ

5

(グループ)

- 全ての生徒の発表が終わると、グループを変える。
- 新しいメンバーに同じ内容のスピーチを行い、より正しく発話する力をつける。



## POINT

教師の関わり方: 英語の発話に慣れることが目標であるため、生徒の文法の誤りを都度訂正する必要はありません。ステップ4での自発的に間違いを修正する形にしてください。